

〒102-0073

東京都千代田区九段北 4-1-20 日本歯科医師会

スポーツデンティスト担当 行

出席確認カード在中（27 回臨スポ）

【送付用 1/4】

FAX 送信先:03-3262-9885

送付期限:2016 年 11 月 15 日(火)

※郵送の際は、上記を切り取ってご使用ください。

公益財団法人日本体育協会公認スポーツデンティスト 義務研修

第 27 回日本臨床スポーツ医学会学術集会

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								

<義務研修の修了実績について>

1. 下記の指定演題を①合計 4 時間(240 分)以上聴講するか、②3 時間(180 分)以上 4 時間(240 分)未満聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち 3 本(約 60 分)を視聴してください。

※シンポジウム 2「スポーツ歯科の取り組みと 2020 年へのアプローチ」の聴講は必須とします。

2. 聴講した演題に「○」をつけ、聴講時間の合計を記入してください。
3. 所定の欄に学会ネームカード(参加証)のコピーを貼付のうえ、11月 15 日(火)までに日本歯科医師会へ郵送または FAX にて送付してください。

なお、1. ②に該当する方は、「視聴確認カード」を併せて送付してください。

※ 「出席確認カード」(本紙) および「視聴確認カード」は、日本体育協会の HP からダウンロード可能です。

<指定演題>

11 月 5 日(土)

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
会長講演	膝の外傷・障害からのスポーツ復帰—自らを知り、再発を防ぐ—	第 1 会場	8:40	9:10	30	
シンポジウム 4	競技復帰に備え妊娠期、出産後のトレーニングをどうするのか?	第 5 会場	9:05	10:35	90	
教育講演 6	スポーツ栄養学の実践	第 6 会場	9:20	10:50	90	
シンポジウム 1	水泳日本代表チームへのメディカルサポート体制の歴史と現状:1964 から 2020 へ	第 2 会場	9:20	10:50	90	
シンポジウム 3	サッカーによる外傷・障害は予防できるのか?	第 4 会場	9:20	10:50	90	
シンポジウム 5	大規模調査からみえる女性アスリート、指導者の現状と AMED 研究班の今年度の取り組み	第 5 会場	10:35	12:05	90	
招待講演 2	大相撲力士のスポーツ傷害	第 2 会場	10:55	11:55	60	
教育講演 1	オリンピックとスポーツ医・科学	第 1 会場	10:55	11:55	60	
教育講演 4	スポーツ選手におけるメンタルヘルスについて	第 4 会場	10:55	11:55	60	

次ページも必ずご覧下さい。

ランチョンセミナー1	前十字靱帯損傷膝の術前・術後評価	第 1 会場	12:10	13:10	60	
ランチョンセミナー2	プロサッカー選手に対するメディカルサポート	第 2 会場	12:10	13:10	60	
ランチョンセミナー3	全日本女子バレーボールのメディカルサポート-障害状況とオリンピック帯同経験-	第 3 会場	12:10	13:10	60	
ランチョンセミナー4	アスリートにおける唾液分泌型免疫グロブリン A (SIgA) による感染防御	第 4 会場	12:10	13:10	60	
ランチョンセミナー5	腱・靱帯付着部症に対する各種保存療法 -update-	第 5 会場	12:10	13:10	60	
教育講演 2	東京 2020 に向けた夏季オリンピックの医学サポート	第 1 会場	13:20	14:20	60	
シンポジウム 6	成長期の運動器スポーツ障害の予防と治療の実践	第 5 会場	13:20	14:50	90	
特別講演 1	スポーツ医学の新しい魅力-外傷・障害の治療から予防へ-	第 1 会場	14:30	15:30	60	
教育講演 3	脊髄損傷アスリートにおける二次傷害（脊損者における褥瘡、うつ熱、貧血、肩・肘傷害等について）	第 2 会場	15:00	16:00	60	
教育講演 5	2020 年東京オリンピック・パラリンピックに際して集団災害医療対策について	第 4 会場	15:00	16:00	60	
招待講演 1	オリンピックとしてスポーツ科学、そしてスポーツ医学	第 1 会場	15:40	16:40	60	
※聴講必須 シンポジウム 2	スポーツ歯科の取り組みと 2020 年へのアプローチ	第 2 会場	16:10	17:40	90	
シンポジウム 7	女性アスリート特有の問題への対策を多方面から考える	第 5 会場	16:45	18:15	90	

11 月 6 日(日)

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
教育講演 7	高齢者・障害者スポーツの留意点: 内部障害リハビリテーションの観点から	第 1 会場	9:30	10:30	60	
シンポジウム 9	リオデジャネイロ・オリンピックのメディカルサポート	第 2 会場	9:30	11:00	90	
シンポジウム 13	超高齢社会における子供のスポーツのあり方 - 小中学生の身体活動が運動器に与える効果 -	第 4 会場	9:30	11:00	90	
シンポジウム 15	スポーツイベント・健康スポーツにおける健康スポーツナースの役割 - RWC2019,Tokyo2020-	第 5 会場	9:30	11:00	90	

氏 名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

次ページも必ずご覧下さい。

招待講演 3	Why screening for injury risk is a waste of time – but why are we still screening our Olympic athletes? – The Norwegian Olympic Screening & Monitoring Programme	第 1 会場	10:40	11:40	60	
シンポジウム 10	2020 東京への道 ー国際競技大会のメディカルサポートに向けてー	第 2 会場	11:10	12:40	90	
シンポジウム 14	小児の内科的なスポーツ障害	第 4 会場	11:10	12:40	90	
シンポジウム 16	高地/低酸素トレーニングの根拠と現状 に基づき今後の方向性を探る	第 5 会場	11:10	12:40	90	
シンポジウム 18	バスケットボール日本代表(男女)各カテゴリーにおけるメディカルサポート	第 6 会場	11:15	12:45	90	
教育講演 8	鼠径部痛症候群の定義は修正される～ 器質的疾患の発生意因を解明して診断・ 治療・リハビリ・予防を行う概念に進化する～	第 1 会場	11:50	12:50	60	
ランチョンセミナー6	スポーツ外傷・障害からの競技復帰と動的 バランス評価	第 1 会場	13:10	14:10	60	
ランチョンセミナー7	スポーツ外傷・障害に対する多血小板血漿 (PRP) 療法の現状と展望～欧州と日本 における PRP 療法の経験より～	第 2 会場	13:10	14:10	60	
ランチョンセミナー8	日常診療に役立つ下肢のスポーツ障害・ 外傷の診断と治療(成長期を中心に)	第 3 会場	13:10	14:10	60	
ランチョンセミナー9	膝半月板損傷の治療戦略	第 4 会場	13:10	14:10	60	
特別講演 2	東京オリンピック・パラリンピック競技大会 のレガシーを考える	第 1 会場	14:20	15:20	60	
教育講演 9	学校現場におけるスポーツ外傷・障害を 誰がどう対応するか	第 2 会場	14:20	15:20	60	
シンポジウム 8	ACL損傷予防	第 1 会場	15:35	17:05	90	
シンポジウム 11	ドーピングとの戦いの現状と未来	第 2 会場	15:35	17:05	90	
シンポジウム 12	疲労骨折	第 3 会場	15:35	17:05	90	
シンポジウム 17	スポーツ外傷に対する高気圧酸素治療 の根拠と実際 ～高気圧酸素治療のエビデンスと現状に 基づき、将来像を探る～	第 5 会場	15:35	17:05	90	

合計

分

氏 名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

次ページも必ずご覧下さい。

本大会の指定演題を

①合計4時間（240分）以上の聴講

または

②合計3時間（180分）以上4時間（240分）未満聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち3本（約60分）を視聴

で義務研修の修了実績となります。

<ネームカード貼付欄>

※ 必ずネームカード(参加証)のコピーを貼付してください。なお、領収書は不要です。

氏 名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

公益財団法人日本体育協会公認スポーツデンティスト

資格更新のための義務研修について

<第 27 回日本臨床スポーツ医学会学術集会>

「第 27 回日本臨床スポーツ医学会学術集会」は、日本体育協会公認スポーツデンティスト資格更新のための義務研修です。資格をお持ちの方は、ご自身の義務研修受講状況をご確認のうえ、未受講の場合は下記の通り手続きをしてください。

なお、ご自身の義務研修受講状況はスポーツ指導者マイページにてご確認ください（確認方法については下記「義務研修受講状況および資格有効期限確認方法等」をご参照ください）。

<義務研修受講修了申請方法>

1. 指定演題を①合計 4 時間（240 分）以上聴講するか、②3 時間（180 分）以上 4 時間（240 分）未満聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち 3 本（約 60 分）を視聴してください。

なお、セッションは最初から最後まで聴講あるいは視聴することが条件となります。

2. 別添の「出席確認カード」に必要事項を記入のうえ、コピーを日本歯科医師会まで郵送または FAX にて送付してください。その際、2 ページ目にネームカード（参加証）のコピーを貼付してください。

なお、上記 1. ②に該当する方は、「視聴確認カード」を併せて送付してください。

- ※ 「出席確認カード」および「視聴確認カード」は、日本体育協会の HP からダウンロード可能です。

（日本体育協会 HP トップページ→スポーツ指導者（資格情報）→指導者関係イベント→スポーツデンティスト義務研修）

<送付先>

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-20
日本歯科医師会 スポーツデンティスト担当
FAX：03-3262-9885（TEL：03-3262-9213）

<送付期限>

2016 年 11 月 15 日（火）

<義務研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- 日本体育協会スポーツ指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）にてご確認ください。
- 登録状況およびスポーツ指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。
TEL：03-5148-1763（日本体育協会 公認スポーツ指導者登録係）
- マイページ上の義務研修受講状況の反映には、「出席確認カード」および「視聴確認カード」の送付期限から 2 週間程度お時間をいただきます。予めご了承ください。